

# JPIC NEWSLETTER

通巻 223 号

2021 年 6 月 11 日

## JPIC読書アドバイザー養成講座 第28期 受講生募集中

「JPIC読書アドバイザー養成講座」第28期を8月28日より計4回8日間で開催いたします。当講座は、1993年より第1期がスタートし、毎年出版や流通、読書に関する新しい情報をカリキュラムに取り入れ、各分野の第一人者を講師にむかえ開催しております。

昨年度はやむを得ず中止とした講座ですが、今回は前半2回をオンライン、後半2回を会場開催で予定しております。コロナ禍だからこそ学びの機会を充実させたい。そう願い、講義数を増やし、受講者はJPIC ONLINEのプログラムにも無料参加できるなど工夫しながら開催してまいります。詳細は同封のパンフレットをご覧ください。



専任講師 ライター永江朗さん

## JPIC読みきかせサポーター講習会 「基礎編」「学びを深める編」 来月よりスタート

「これから読みきかせをはじめたい」「基本を振り返りたい」「絵本選び・プログラムづくりのヒントがほしい」など、子どもの本に関心のあるすべての方々を対象とした講習会です。本講習会は1999年以来毎年開催を続け、のべ5万人を超える方々にご参加いただいています。

今年度は「基礎編」の7月10日(土)富山会場にて、絵本作家のひろかわさえこさんの特別講演、「学びを深める編」では7月3日(土)神奈川会場、おはなしおばさんこと藤田浩子さんの特

別講演を皮切りに、全国14の都道府県にて開催します。

絵本作家や幼児教育の専門家として活躍されている講師陣による楽しい「特別講演」と、JPIC読書アドバイザーによる「おはなし会・読みきかせの講義」を組み合わせた、一日を通してしっかり学べる盛り沢山のプログラムです。



昨年度の仙台会場 絵本作家 長野ヒデ子さんの特別講演

さらに今年度は、JPIC発行の“絵本と読みきかせの情報誌”『この本読んで！』第79(夏)号にて、「読みきかせ完全ガイド」を総力特集し、参加者全員にテキストとして配布する予定です。

新型コロナウイルス感染状況に注視しながら、会場では感染予防対策も徹底してまいります。申込み方法や各会場スケジュールなど、詳しくは同封チラシをご参照ください。

## 書店商談会への協力

JPICでは東京、大阪、北海道で開催される商談会の事務局を担っております。

2021年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、各実行委員会にて話し合いが行われ以下の通りとなりました。

- ◆ 書店大商談会(東京)  
WEB商談会と協力しパンフレットによる商談会を実施  
掲載申込：6月11日(金)～6月30日(水)
- ◆ BOOK EXPO2021(大阪)  
日程：9月15日(水)  
会場：グランフロント大阪  
出展申込：7月1日(木)開始予定  
※会場開催予定 詳細は、後日発表
- ◆ 北海道書店大商談会～中止

## JPIC ONLINE 質の高い講座を垣根低く 読書推進に貢献

5月は子ども部3回、大人部6回の計9つのプログラムを開催いたしました。

5月1日(土)・8日(土)・13日(木)は連続講座「**学びの未来**」を開講しました。岩波書店の協力の下、岩波新書の著者3名によるリレー講座として、第1回は「**教育と社会をつなぐ**」をテーマに本田由紀さん(東京大学教授)、第2回は「**認知科学から考える合理的で良い学び**」をテーマに今井むつみさん(慶應義塾大学教授)、第3回は「**大学は何処へ**」をテーマに吉見俊哉さん(東京大学教授)にご登壇いただきました。



東京大学教授 吉見俊哉さん

各分野を牽引する研究者による講座は「普段はなかなか聴くことができず貴重で、とても勉強になった」と高い満足度を得ることができ、また各講師の著作の申し込みも計100冊以上と販売促進と読書推進という観点からも成功を収めました。この岩波新書とのコラボ講座は7月にも開催が決定、第2弾は連続講座「**世界の物語を旅する**」として、吉川一義さん(京都大学名誉教授)・高木和子さん(東京大学教授)・西尾哲夫さん(国立民族学博物館教授)にご登壇いただきました。

15日(土)は第8回目の開催となるJPIC絵本アワー「**こんにちは、絵本たち!**」を開催しました。今回は「おでかけ」をテーマにJPIC読書アドバイザーの安富ゆかりさんが絵本を紹介、あかね書房とJULA出版局、文溪堂の編集者にも制作のエピソードをお聞きしました。

22日(土)は、2つのイベントを開催しました。まず午前には、翻訳家の福本友美子さんによる講演「**翻訳絵本の魅力を語る~図書館からひろく世界への窓~**」をお届けしました。ご自身が翻訳を手がけられた絵本についてのエピソードや、図書館司書としてのご経験などから絵本のもつ魅力をお話いただきました。

午後は光文社古典新訳文庫創刊編集長の駒井稔さんによる連続講座「**英米ジュニア文学の世界**」の第2回を開講しました。今回は現在もたくさん

の愛読者を持つオルcottの『若草物語』を取り上げ、時代を経ても変わらない作品の面白さと多様な読み方の可能性を477名という過去最高の受講者と共有しました。

26日(水)は、画家の深井せつ子さんに「**大すきな北欧の作家たち**」をテーマにお話いただきました。深井さんの著作『**児童文学の中の家**』(エクスナレッジ刊)の中でも取り上げられている作家の中から、アンデルセンやリンドグレーンといった北欧の作家について、ご自身の描かれた原画とともにご紹介いただきました。

27日(木)からは、ナカムラクニオさんによる連続講座「**描いてわかる『こじらせ美術館』**」がスタートしました。26日に発売されたばかりの新刊『**こじらせ美術館**』(集英社刊)から各回3名の画家を取り上げ、実際に絵を描きながらその画家の人生や作風について解説していただきます。初回はゴーギャン・モディリアーニ・ムンクに挑戦し、ナカムラさんも舌を巻くような作品が参加者から寄せられました。



「6次元」主宰 ナカムラクニオさん

28日(金)は、認定NPO法人フローレンスで医療・保育・福祉に関する社会問題の解決に取り組まれている前田晃平さんをお迎えし、ご自身初の著作となる『**パパの家庭進出がニッポンを変えるのだ!**』(光文社刊)の刊行記念トークイベントを開催しました。日本の課題である女性の社会進出について、その解決法を男性の家庭進出という観点から説明、そして個人の小さな実践が大きな変化を引き起こすことがあると社会問題を自分ごととして捉え一歩を踏み出す大切さを呼びかけられました。

JPIC ONLINEでは、引き続き、全国の本好きの皆さまのご期待に応えられるようなプログラムを用意してまいります。ぜひ賛助会員の皆さまのご協力、ご参加をお待ちしております(詳細は別紙ご参照ください)。

【訂正】222号記事にて絵本アワー「大日本絵画」の編集者にエピソードをお聞きしたとありますが正しくは「文化出版局」です。訂正し、お詫びいたします。

NEWSについてのお問合せや詳細資料  
ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。  
JPIC HPアドレス : <https://www.jpic.or.jp>  
**賛助会員様のイベント情報を発信します!**  
文責:中泉 淳(nakaizumi@jpico.or.jp)